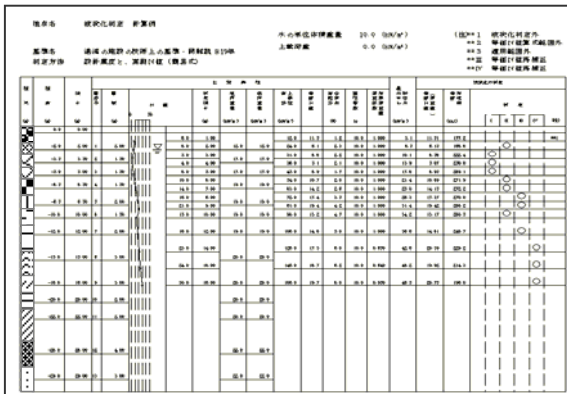
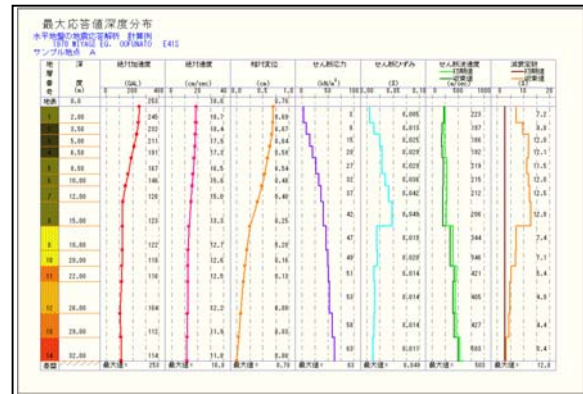


液状化判定計算(地震応答解析対応) LIQUEUR バージョンアップ内容

Ver. 14.1 【2009/9 リリース予定】



液状化判定図



最大応答値深度分布図

【バージョンアップ内容】

- 阪神高速道路株式会社の「開削トンネル耐震設計指針」(2008年10月改定)への対応
 - ・非線形解析(YUSAYUSA-2のR-0モデル)のパラメタ設定ツールの提供。及び解析結果の地中構造物耐震設計支援システムGALKINSへの連携機能の追加
 - ・大地震に対応した地盤応答解析に周波数依存型の減衰機能の選択
- 港湾の施設の技術上の基準・同解説(2007年)への対応
 - ・FLIPのリリース版(V6.1)対応に伴う機能強化
- 有効応力解析の2層間相対変位の算出機能を追加
- YUSAYUSA-2の過剰間隙水圧比・時刻歴テキスト出力対応
- 液状化判定図に土質柱状模様を表示機能を追加

【地震応答解析の機能一覧】

- ①等価線形化法による水平地盤の非線形解析 NEW
- ②等価線形化法(周波数依存型減衰)による水平地盤の非線形解析
- ③YUSAYUSA-2/水平地盤の有効応力解析
- ④FLIP(Ver. 6.1)/水平地盤の非線形解析のインターフェースを提供 NEW

Ver. 12.2~13.1 【2004/9~2007/9 リリース】

- 国土交通省 港湾局監修(社団法人)日本港湾協会編(2007年)「港湾施設の技術上の基準」改訂対応
 - ・FLIP(Ver. 3.3)/水平地盤の非線形解析のインターフェースを追加
- 入力加速度のデータ数の拡張(32768 → 65536)
- 地震応答解析および液状化判定の報告書出力、図化出力の強化(線種、色、太さ等の設定機能)
- 地震応答解析の時刻歴のCSVファイル出力
- 非線形解析YUSAYUSA-2の対応

過去のバージョンアップ